「後部座席だから安全だ」と思っていませんか。実は、後部座席にも大きな危険が潜んでいます。

後部座席でシートベルトを着用しないとどのような危険があるのか、シートベルト着用率の向上を目指して市が実施している「シートベルト100%プロジェクト」とあわせて紹介します。

もしもシートベルトを着けていなかったら

後部座席に潜む3つの危険

【衝突実験】シートベルトをしていない後部座席の人が、背もたれ越しに運転手を押し倒している。運転手はエアバッグを押しつぶしハンドルに叩きつけられている。

1 自分が致命傷を負う危険性

【衝突実験】※いずれも写真=JAF ユーザーテストより

衝突の瞬間、前方の座席に突っ込んでしまっている。

2 一緒に乗っている人に致命傷を負わせる危険性

【衝突実験】車同士の衝突後、シートベルトを着用していない後部座席の人は窓から外に身体がはみ出してしまった。さらに衝突の大きさによっては、フロントガラスを突き破って車外に放出される可能性も…。

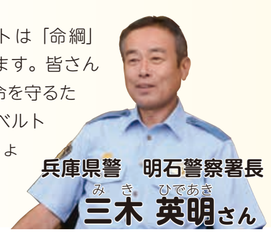
3 車の外に飛び出してしまう危険性

どの座席でもシートベルトを忘れずに

昨年、明石市内の自動車乗用中の交通事故による死者は４人で、死傷者は1058人でした。また、死者のうち３人がシートベルト非着用であり、シートベルトを着用していれば死亡に至らなかったと推定できるケースもありました。

道路交通法ではすべての座席でシートベルト着用が義務付けられていますが、後部座席では「義務付けを知らなかった」「面倒だった」などの理由から着用率が低いのが現状です。明石警察署では市など関係機関や団体と連携して、シートベルト着用の啓発活動を行っています。

シートベルトは「命綱」と言われています。皆さんも大切な人の命を守るため必ずシートベルトを着用しましょう。



兵庫県警　明石警察署長
三木（みき） 英明（ひであき）さん

チャイルドシートも正しく使用しましょう

大切な子どもを守るチャイルドシート。

警察庁と JAF（日本自動車連盟）の調査によるとチャイルドシートを使用している人のうち約６割は、ベルトが緩んでいるなどの誤った使い方をしています。

思わぬ事故を防ぐため、チェック項目を確認し正しく使用しましょう。

＜チェック項目＞
- □子どもの体に合ったものを使用しているか
- □エアバッグ付きの助手席で使用していないか
- □固定するシートベルトの通し方に間違いはないか
- □シートがしっかりと固定されているか

シートはつけっぱなしにせず定期的に点検しましょう。
（詳しくは取扱説明書で確認してください。）

シートベルト100%プロジェクト

第5弾 大切な人へ送る いのちを守る「１万人の交通安全メッセージ」

市交通安全推進協議会では、交通安全に関するメッセージを募集しています。あなたのメッセージで交通事故を減らしましょう。

応募方法／メッセージ用紙を持った写真のデータと必要事項（住所・氏名・団体名・電話番号）を、メールまたはCDに保存し郵送で交通安全課（〒673-8686　住所不要 ✉10000@city.akashi.lg.jp）へ　**募集期間**／１万人に達するまで　**活用方法**／寄せられた写真は、ポスターや市ホームページなどに掲載し、交通安全啓発などに活用　**注意事項**／▷容量は一度のメールで10MBまで　▷お預かりしたデータは返却しません

お問い合わせ／交通安全課（TEL 918-5036）
１万人　交通安全　検索

メッセージ用紙の様式は任意です。写真で使用している用紙は市ホームページからダウンロードできるほか、交通安全課、市内の各駅や市民センター・コミュニティセンターでも配布しています。

保護者にも呼びかけ

シートベルト100%プロジェクト ～これまでの取り組み～

市ではシートベルト、とりわけ後部座席シートベルトの着用率向上を目指して啓発活動を行っています。

第1弾 市内幼稚園での啓発活動
保護者へ後部座席のシートベルトの重要性を呼びかけ

啓発メッセージを録音する園児たち（播陽幼稚園）

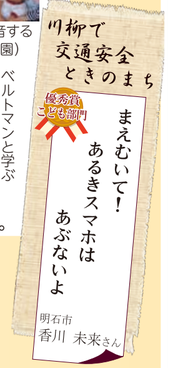
第2弾 ぼくの声、わたしの声で交通安全啓発
子どもたちが呼びかける啓発メッセージを録音し、広報車などで放送

第3弾 シート戦隊ベルトマン登場！
「シート戦隊ベルトマン」が子どもたちに楽しく分かりやすくシートベルトの大切さを伝えてくれる交通安全教室（協力・神戸学院大学）

ベルトマンと学ぶ交通安全教室

第4弾 シートベルト着用衝突体験
衝撃体験機でシートベルトの重要性を再認識

※このほかにも自治会やＰＴＡなどの団体向けに出前講座も実施しています。



秋の全国交通安全運動　9/21～9/30

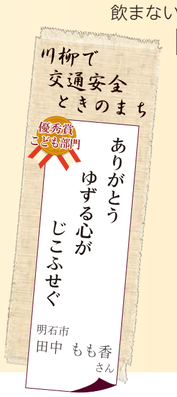
運動の基本　子どもと高齢者の交通事故防止

重点１　夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）

重点２　全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

重点３　飲酒運転の根絶
▶飲酒運転「三ない運動」お酒を飲んだら運転しない　運転するときはお酒は飲まない　運転する人にお酒を飲ませない
▶ハンドルキーパー運動　仲間や家族と飲食店に行くときは「ハンドルキーパー（お酒を飲まない運転手）」を決めましょう

重点４　早めのライト点灯の推進　こちらの存在を早く相手に知らせ、こちらも早く相手を発見できます。また、運転者の意識向上にもつながります。



＜交通安全パレード＞

運動の初日に、兵庫県警察音楽隊を招いて交通安全パレードを行います。

日時／９月21日（日）午前10時～11時ごろ
場所／アスピア明石アトリウムコートから魚の棚商店街西口まで　※雨天時はアトリウムコートでの演奏のみ

お問い合わせ／交通安全課（TEL 918-5036）

2014ひょうごまちなみガーデンショーin明石 ～花と緑で明るく元気な明日をつくる!～

花と緑が彩る明石のまちをお楽しみください。

日時／9月27日(土)～10月5日(日)　午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)

会場／【メイン会場】明石公園、明石駅周辺(銀座通り、アスピア明石ほか)
【サテライト会場】花と緑の学習園、天文科学館～中崎遊園地の南北通り

［開催期間中の主なイベント］

◆オープニングセレモニー
日時／9月27日(土)午前9時30分～　**会場**／明石駅コンコース　**内容**／明石フィルハーモニー管弦楽団による演奏、モニュメントガーデン除幕式など

◆2014ガーデンコンペ・ひょうご
会場／明石公園ほか　**内容**／寄せ植え、ハンギングバスケットなどの作品の展示

◆会場内でのイベント
花と緑の即売会、額縁プランターづくりなどの体験教室、ガーデニング相談、スタンプラリー、ガーデンコンサート、コンペ作品のガイドツアーほか

◆デモンストレーションガーデン展示
明石公園正面入口、銀座通りなどに、優れた装飾技術をもった企業や学校、団体などのガーデン作品を展示

詳しくはホームページで
ひょうごまちなみ　検索

お問い合わせ／花と緑のまちづくりセンター（TEL 918-2405）

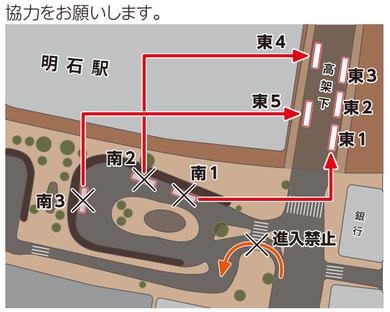
明石駅前広場のリニューアル工事スタート バス停移動・駅前広場への車両進入禁止

まち再生室（TEL 918-5229）

現在実施中の明石駅前南地区再開発事業では、10月から駅前広場のリニューアル工事が始まります。それに伴い、10月1日(水)から、現在の駅南ロータリーの東側のバス乗り場(南1～南3)を駅東高架下のバス乗り場に移動します。

また、東側から駅前広場への一般車両の進入ができなくなりますのでご注意ください。

工事は東側から行い、引き続いて西側の整備を行う予定です。平成28年11月の完成を目標に工事を進めていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



行き先	現行	新
西神・三木・社方面	南１番	東１番
明舞団地・朝霧駅方面	南２番	東４番
東朝霧丘循環・西神南駅方面	南３番	東５番
大久保・土山・加古川方面	東１番	東２番